

看護部サイト開設しました!!



患者さま一人ひとりに向き合う看護を大切に

<https://recruit-akabanerh.com/index.html>

お問い合わせは… お問い合わせフォーム または 03-5993-5777

赤羽リハビリテーション病院 看護部

赤羽リハビリテーション病院にて
病院見学実施中!

お電話でお申込下さい。

看護師入职祝い金制度 はじめました

看護師の方は、採用させていただいた場合

入职祝い金30万円 (税込)を支給いたします。

但し、紹介業者からの紹介の場合はこの制度は除外とさせていただきます。



ACCESS

■徒歩ルート

本蓮沼駅 A1・A3 出口を出て西が丘サッカー場方面に徒歩で直進約 6 分

■バス(国際興業バス)ルート

赤羽駅西口 4 番乗り場「池袋」行・「日大病院」行に乗車→「国立西が丘競技場北門」下車徒歩約 3 分



一般社団法人 巨樹の会

赤羽リハビリテーション病院

〒115-0055 東京都北区赤羽西6丁目37番12号

TEL : 03-5993-5777 / FAX : 03-5993-5778 E-mail : info@akabane-rh.jp

季刊誌 はばたき

vol. 20

2018.4春

季刊誌

vol. 20

2018.4春

Contents

入职式	P1
新入職者のあいさつ	P2 P3
カンボジア研修報告	P4
地域活動	P5
My Favorite	P6

羽
はばたき



H30年度新入職者と集合写真

<http://akabane-rh.jp/>



一般社団法人 巨樹の会

赤羽リハビリテーション病院



4月2日に入職式を執り行いました。

新入職者の辞令交付では緊張した面持ちながらも、元気な声に、これから当院の一員として貢献していくという強い思いが伝わってきました。

総勢41名の新たな仲間を迎え、さらに活気あふれる病院になりました。

本年度もより良い医療を提供できるよう職員一丸となって頑張ってまいりますのでどうぞ宜しくお願い致します。



新入職者のあいさつ



医師 江部 司

総合診療科
昭和60年 聖マリアンナ医科大学卒

総合心療内科・高齢者医療に携わってきた経験をいかし、回復期リハビリテーション医療に貢献出来るよう努めてまいります。
どうぞ宜しくお願い致します。



医師 湯浅 綾子

リハビリテーション科
平成25年 関西医科大学卒

初期臨床研修後、リハビリテーション科を専攻し、大学病院と大阪箕面市の回復期リハビリテーション病棟で、後期研修を経ました。少しでも早くお役にたてるよう頑張りますので、宜しくお願い申し上げます。



新入職者のあいさつ



理学療法士 仲村 遼
リハビリテーション科

僕が理学療法士を目指したきっかけは、祖母の脳梗塞です。祖母は脳梗塞になってしまった後、毎日のように「歩けない、食べられない」と言い、日に日にふさぎ込むようになってしまいました。しかし、リハビリが始まり、歩行練習や日常動作の訓練を重ねるうちに、だんだんと「今日はこれができた」「何が出来るようになった」と前向きに物事を捉えられるようになりました。このように理学療法士は、疾患に対するリハビリだけでなく、患者様を社会面・精神面にもアプローチでき、患者様の生活の質を向上させることが出来る職業だと思いました。疾患・精神面などにアプローチできる理学療法士になるため、当院の掲げる理念の「技術」「知識」「愛」の3つの1つも欠かすことなく日々学んでいきたいと思っています。宜しくお願い致します。



作業療法士 壹岐 明香
リハビリテーション科

入職を終え、ようやく作業療法士としての新たな人生のスタートラインに立てたのだと、少しずつ実感が湧いてきました。今はまだ作業療法士と名乗れるほどの医療を患者様に提供できるのか不安な気持ちで一杯ですが、その気持ちを知識や技術を向上していくためのモチベーションにしていきたいと思っています。また、大きな壁に直面した時や自分の目指す作業療法士像を見失ったときには、入社の際に助言して頂いた「自分のためではなく、患者様の為」という言葉を思い出して、初心の気持ちを忘れないように努力していきたいと思っています。そして、患者様の心に寄り添い、その方の持つ能力、意思を最大限に引き出せるよう、日々学んでいきたいと思っています。宜しくお願いします。



言語聴覚士 星野 樹
リハビリテーション科

入職を終え、社会人としての第1歩を赤羽リハビリテーションで迎えられたことを嬉しく思います。これから病院のスタッフの一員となる自覚を持ち、身を引締めたいと思っています。私の目指す言語聴覚士は、専門的な知識や技術はもちろんですが、患者様の心に寄り添えるような優しい心遣いを持ち、患者様に愛され、信頼されるような言語聴覚士です。一日でも早く理想の言語聴覚士になれるよう日々精進していきたいと思っています。初めての事ばかりで、先輩方にはご迷惑をお掛けすることも多々あると思いますが、どうぞご指導の程よろしくお願い申し上げます。



看護師 亀田 玲奈
看護部

私は患者様に寄り添える看護師でありたいと思っています。「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」というグループの理念は、これから看護を行う上で大切にしていきたいと思う言葉です。そして入職を終え、私もこの赤羽リハビリテーション病院の一員になると思うと身が引き締まる思いがしています。これからは、患者様がその方らしい生活を送れるように私に何が出来るのかを考え、そして学び続けていきたいと思っています。まだまだ未熟ではありますが精一杯頑張りますので、ご指導のほど宜しくお願いします。



ケアワーカー 金子 朱巳
看護部

2年程、急性期病院にて外来の看護助手として働き、4月より赤羽リハビリテーション病院へ入職しました。外来の助手業務では、高齢の方や麻痺で体の自由などがきかない人がほとんどで、診察の際の移動や処置の補助業務に携わってきました。その中で自分の力不足を感じることも多々ありましたが、チーム医療という言葉にもあるように、周りの方たちと協力しあい、また、私自身も助けていただきながら様々なことを学ぶことが出来ました。リハビリのことはわからないことばかりなのですが、たくさん知識を吸収し、今までの経験を生かしながら出来ることはなんでもやらせて頂こうと思っています。患者さんの心に寄り添えるように、頑張っています。



薬剤師 齊藤 真帆
薬剤科

入職式にてスタッフの皆様より、温かい歓迎を受け、赤羽リハビリテーション病院の一員となれたことを心より嬉しく思います。患者様のことを第一と考えれば、おのずと自分が取るべき行動が分かるという言葉はいただきましたが、とても考えさせられるワードだと感じました。これから現場に出て、始めは戸惑うことや失敗も多くあるとおもいますが、自分なりに先程の言葉について考え、答えを見つけていけることを目指していきたいと思っています。半人前ではありますが多くの知識・技術を吸収し、学んでいきたいと考えています。ご指導の程、宜しくお願い致します。



社会福祉士 満生 彩乃
医療連携室

昨年度まで6年間、障害者歯科で歯科衛生士として勤務してまいりましたが、この春からソーシャルワーカーとして再出発することとなりました。新たな世界に飛び込むことに不安がありましたが、新入職オリエンテーションにて医療に対する熱い思いを持った先生方や多職種の皆様によって、この病院が創られたことを知り、自分の選んだ道に自信を持つことが出来ました。ソーシャルワーカーとしての勤務経験が無く、一人前になるには時間がかかるとは思いますが、これまでの経験を活かしながら一生懸命頑張りたいと思っています。初心を忘れず、一日も早く患者様の役に立てるソーシャルワーカーになれるよう精進して参りたいと思います。宜しくお願い致します。



医療事務 大園 友也
医事課

入職式を終え、病院の理念である「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」この理念の意味をしっかりと考え、実現に向けて日々精進し、医療従事者として患者様やそのご家族、多職種から信頼されるよう努力しなければと思いました。新たな環境で慣れないことも多く、ご指導賜ることがあると思いますが、宜しくお願い致します。

カンボジア研修報告



平成30年1月26日から30日に3泊5日の日程でカンボジア研修に行きました。カンボジアの第2の都市であるシェムリアップに「アンコール小児病院」があります。当グループの職員一人当たりが年間3千円の寄付を行っています。今回はその病院研修でした。

まず、27日に「アンコール小児病院の19周年記念式典」に参加しました。病院で働く職員の表彰やダンス・抽選大会などが行われました。また29日には、アンコール小児病院を見学しました。病院の運営が、当グループも含め日本政府や欧米諸国からの寄付で成り立っており、1日に700人もの子どもたちを無料で診察しているとのことでした。



観光ではアンコール遺跡群や地雷博物館・キリングフィールドなどを回りました。クメール王朝以前から続く歴史の奥深さ・壮大さを知ると共に、カンボジアの平均年齢が24歳という背景にあるポルポト政権による大量虐殺の悲惨さを知る機会となりました。

日程の中で、暑さや食べ物から体調を崩してしまう参加者もいましたが、カンボジアの方々の優しい笑顔にふれ、多くを学んだ研修となりました。



地域活動

第6回 東京脳卒中チームケア研究会

平成30年2月9日

当院ではレンタル車いすを導入し、適切な種類の車いすの選定・適合調整を行なっています。東京脳卒中チームケア研究会において、「当院の車いすの運用について」と題し、レンタル車いす導入の経緯、導入しているレンタル車いすの紹介、レンタル車いすの運用の仕方、今後の取り組みについて、目的を含めて、お話をさせて頂きました。ベッドから離れ、活動の範囲を広げ、離床や活動の時間を増やし、自立度を高めるために、今後もスムーズな車いすの運用が出来るように努めてゆきたいと思っております。



北区リハネット 在宅リハビリテーション委員会 症例検討会

平成30年2月22日

「在宅生活を成り立たせるために、何が必要か?」という内容で症例検討会をさせて頂きました。訪問リハビリテーションでは、自宅へお伺いしリハビリテーションを通じて、安全に在宅生活を送るにはどのような事が必要なのかを深く考える必要があります。今回は20名近くのリハビリテーション専門職とケアマネジャーが集まり、どのようにしたら安全な生活を送れるのかを議論させて頂きました。その中でも、リハビリテーションだけではなく、自宅環境や福祉用具、介護サービスの利用まで幅広く考えることができました。当院の訪問リハビリテーションスタッフだけでは考えつかなかった事など、多くのアイデアや意見があり、今後の在宅生活を考える糧となりました。



第9回 東京都区西北部脳卒中医療連携検討会 脳卒中合同区民公開講座 「よくわかる!脳卒中のリハビリテーション」

平成30年2月24日

公開講座の内容は、第I部とII部で構成され、第I部では「脳卒中とリハビリテーション」について帝京大学医学部付属病院の大井川教授よりお話をいただきました。また、第II部では当院院長の杉田が座長を務め、「脳卒中のリハビリって何をするの?」というテーマで、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・社会福祉士の視点から、回復期リハビリテーションにおけるその役割を区民のみなさまにお伝えしました。区民のみなさまからは、「脳卒中の予防方法について」「脳卒中の前兆や症状について」「回復期リハビリテーション病院を退院した後の機能の回復の可能性」や「社会資源サービスの活用方法について」など、多くの質問をいただきました。地域のみなさまに、回復期リハビリテーション病院の役割とそこで働く専門家について、知っていただく良い機会となりました。



my favorite

私のお気に入り



4階 ケアワーカー
江川 幸平

私は、高校の時にラグビー部に所属しており筋力トレーニングを行っていました。筋力トレーニングの最大の魅力は自分の肉体だけでなく精神まで鍛えられること、食事や生活習慣など幅広い意味での自己管理能力を身につけること、そして自分の成長を数字で実感することができることです。社会人になっても筋力トレーニングは続けており、最近は家だけでなくジムにも通っております。食事は低糖質・高タンパクになるように気を付けています。これが私の今後も続けていきたい趣味です。



ソーシャルワーカー
木町 美穂

私のお気に入りは親類の家にある「薪ストーブ」です。薪ストーブを使うには、薪になる木を冬に切り出し、薪割りをして、1~2年かけて薪を乾燥させるという工程が必要です。火をおこす大変さもありますが、薪ストーブ1台で家全体が輻射熱で温まり、使用する薪の種類で香りの違いが楽しめ、揺らぐ炎に癒されます。また、薪ストーブで焼くピザやグラタンは最高です。豚の干物もおいしくなります。いつか薪ストーブがある家に住みたいと思っているこの頃です。それまで薪割りをする体力があれば…の話ですが。



4階 リハビリ
山口 駿弥

私の趣味は、音楽鑑賞と好きなアーティストのライブに行くことです。朝の出勤時や休日など時間があれば、好きな曲を聞いて元気を貰っています。また、最近ではGReeeeNのライブに行きました。ライブはその場所でしか味わうことが出来ない世界観があり、全員が一緒になって歌ったり、踊ったりすることが何よりも楽しいです。今年は、いろいろなアーティストのライブに行き、その場の雰囲気を楽しめたらいいなと思っています。



4階 看護師
岡田 琴ノ美

私の趣味は音楽を聴くことです。特に好きなバンドはL'Arc~en~Cielです。私がラルクに出会ったのは中学生の頃でした。友人がカラオケでラルクの曲を歌っていて好きになったのがきっかけです。彼らの曲はメロディーも歌詞も美しく、聴いていると穏やかな気持ちになれたり、勇気づけられたりします。ライブには家族と行くことが多いですが、ラルクを通じてたくさんの友人もできました。彼らの曲は老若男女問わず楽しめるものだと思います。昔ほどは新曲を出したりライブをしているわけではないので、最近の曲を知らない方が多いと思います。私のこの記事を見て彼らの曲を久しぶりに聴いていただけると嬉しいです。

